

# STAND UP for Epilepsyプロジェクトのお知らせ



世界の一流スポーツ選手が、2011年夏から2012年夏のオリンピックの前に、てんかんのある方たちと写真を撮りました。その目的は、以下の3つです。

1. てんかんのある方とともに写真をとって励ます。
2. あらゆる国のあらゆる人たちに、てんかんへの理解を深めていただく。
3. 国際抗てんかん連盟 (ILAE)、国際てんかん協会 (IBE)、WHOのGlobal Campaign活動を支援する。

日本では、横綱白鳳関とプロテニス選手奈良くるみさんの賛同を得て、写真を撮りました。世界中のてんかん関係支部から、陸上競技ボルト選手たちの100枚近い写真が寄せられ、2012年9月30日からヨーロッパてんかん学会会場で公開されました。

これを機会に世界で力をあわせて、てんかんのある方たちを支え、てんかんの病気を克服していきましょう。撮影にご協力をいただいた関係者の方々に感謝申し上げます。



日本てんかん学会理事長 兼子 直  
日本てんかん協会会長 鶴井啓司



Romeo Ferrarini with Inter's longest-serving player and Argentina's most-capped footballer, Javier Zanetti



Aspiring Sumo wrestler Shun Hagiwara with the legendary Sumo Hakuho Sho



Rising tennis star Aimi Obara with professional tennis player Kurumi Nara

The fastest man in the world, five-time World and four-time Olympic Gold medalist, Usain Bolt. With "Lightning Bolt" are Amy-Marie Fraser, kristina Dasilva, Shay-Ann Bennett, Thaenia Matthews and Jordan Russell

